

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の実施について（概要）

岡山県が実施する教員採用試験は、岡山市立を除く岡山県内の市町村（組合）立学校と県立学校に勤務する教員を採用する試験となります。

1 求める教員像

- ・岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員
- ・強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員
- ・多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

2 選考する校種・職種及び採用候補者見込数

校種・職種	採用候補者見込数	教科（科目）等の区分及び採用候補者見込数	
小学校教諭等 〔小学校教諭等(地域枠)〕	150名 〔30名〕		
中学校教諭等 〔中学校教諭等(地域枠)〕	100名 〔15名〕	国語・・・・・・・・・・ 20名	美術・・・・・・・・・・ 5名
		社会・・・・・・・・・・ 12名	保健体育・・・・・・・・ 5名
		数学・・・・・・・・・・ 15名	技術・・・・・・・・・・ 7名
		理科・・・・・・・・・・ 15名	家庭・・・・・・・・・・ 2名
		音楽・・・・・・・・・・ 4名	英語・・・・・・・・・・ 15名
高等学校教諭等	90名	国語・・・・・・・・・・ 14名	家庭・・・・・・・・・・ 5名
		地理歴史[世界史]・・・ 3名	農業・・・・・・・・・・ 1名
		地理歴史[日本史]・・・ 3名	工業[機械] } 工業[電気(電子・情報系を含む)] } 工業[化学] } 工業[土木] } 工業[建築] } 工業[特D①] } 工業[特I] } 11名
		地理歴史[地理]・・・ 2名	
		公民・・・・・・・・・・ 1名	
		数学・・・・・・・・・・ 7名	
		理科[物理]・・・ 4名	
		理科[化学]・・・ 4名	
		理科[生物]・・・ 3名	
		保健体育・・・・・・・・ 6名	商業・・・・・・・・・・ 5名
		芸術[音楽]・・・ 2名	情報・・・・・・・・・・ 1名
		芸術[美術]・・・ 1名	看護・・・・・・・・・・ 2名
		芸術[書道]・・・ 1名	
		英語・・・・・・・・・・ 14名	
特別支援学校教諭等	45名		
養護教諭 〔養護教諭(地域枠)〕	5名 〔2名〕		
合計	390名		
身体に障害のある者を対象とした選考	若干名	身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。	

※ 地域枠の採用候補者見込数は、各校種・職種の採用候補者見込数の内数であり、それぞれの上限とする。

※ 地域枠の採用候補者とならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、地域枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。

【初任地希望】

小学校に出願する場合は、電子申請の「初任地」欄に、岡山県内の26市町村（岡山市を除く。）のうち、自身が配置を希望する1市町村を入力することができる。配置に当たっては、可能な範囲で希望に沿うよう配慮する。ただし、希望の市町村とまらない場合がある。

【中高併願】

中学校教諭等又は高等学校教諭等で、国語、数学、英語、保健体育、音楽、美術、家庭の教科（科目）の区分を受験する者は、高等学校教諭等又は中学校教諭等の同一の教科（科目）の区分を第2志望とする（併願する）ことができる。ただし、中学校教諭等（地域枠）を第1志望とする場合、並びに特別選考試験に出願する場合は、併願できない。また、中学校教諭等（地域枠）を第2志望とすることはできない。

【小学校専科の配置可否】

中学校教諭等（地域枠及び全ての特別選考を含む。）のうち、数学、理科、英語、保健体育に出願する場合は、電子申請の「小学校専科への配置可否」欄に、小学校の専科教員としての配置の可否を入力できる。可と入力し、採用候補者となった者は、初任配置校が小学校となる場合がある。なお、配置可否の内容は合否に影響しない。

3 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者
- (2) 「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第2条第8項に規定する「特定性犯罪事実該当者」に該当しない者
- (3) 出願する校種・職種・教科等の教諭普通免許状所有者又は令和9年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者で、昭和42年4月2日以降に生まれた者

4 特別選考試験（出願要件等は実施要項を確認すること。）

種別	特別選考出願要件	校種等	試験の免除等
A グローバル人材	① 各資格・検定において、<表1>に示す基準を満たす者	小 中(英語) 高(英語)	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接
	② 英語を母語とする者で、日本国内の国公立学校で、英語の指導に関する3年以上の教職経験（2年以上の教職経験があり出願時も勤務している者を含む。）があり、職務を行う上で必要とされる日本語能力を有する者	小 中(英語) 高(英語)	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接 2次試験…個人面接と模擬授業のみ ※教員免許状不要
B スポーツの実績	令和5年4月1日以降、国際レベルの大会に日本代表として出場し、8位以上の成績を収めた者又は全国規模の大会（日本選手権大会、国民スポーツ大会、全日本学生選手権等）においてベスト4以上の成績を収めた者。ただし、いずれの場合も団体種目は正選手であった者に限り、高等学校在籍時の成績は含まない。なお、対象となる競技は次のいずれかに該当する競技とする。 ・第79回国民スポーツ大会の正式競技及び特別競技 ・岡山県高等学校体育連盟に加盟する競技 ・岡山県中学校体育連盟に加盟する競技	中(保健体育) 高(保健体育)	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接
C 講師経験者	① 令和8年度（令和7年実施）の採用試験で第2次試験受験資格を得た者（ただし、特別選考C①、特別選考E及び特別選考Gで受験した者は除く。）で、令和8年度、常勤講師等又は非常勤講師として岡山県の公立学校等（岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。）で勤務している者	全	1次試験…免除
	② 令和4年4月から令和8年5月までの間に、岡山県の公立学校等（岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。）で、常勤講師等又は臨時学校栄養職員（常勤に限る。）として、通算2年以上の勤務経験を有する者で、令和8年度、常勤講師等、非常勤講師又は臨時学校栄養職員として岡山県の公立学校等（岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。）で勤務している者	全	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接
D 民間等のキャリア	① 工業 次のいずれかを満たす者 ・民間企業、官公庁（教職以外）において、工業（出願する分野）と関連する職務経験（正規職員に限る。）が3年以上の者 ・公立学校の実習助手として、工業（出願する分野）と関連する職務経験（正規職員に限る。）が7年以上で、出願時に公立学校の実習助手として勤務している者	高(工業)	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接 ※教員免許状不要
	② 看護 看護師免許証を所有し、看護師、保健師又は助産師としての実務経験（正規職員に限る。）が3年以上の者	高(看護)	
	③ 農業 次のいずれかを満たす者 ・民間企業、官公庁（教職以外）において、農業と関連する職務経験（正規職員に限る。）が3年以上の者 ・公立学校の実習助手として、農業と関連する職務経験（正規職員に限る。）が7年以上で、出願時に公立学校の実習助手として勤務している者	高(農業)	
	④ 情報 民間企業、官公庁（教職以外）において、情報と関連する職務経験（正規職員に限る。）が3年以上の者	高(情報)	
	⑤ 技術 民間企業、官公庁（教職以外）において、技術（木材加工、金属加工、機械、電気、栽培、情報等）と関連する職務経験（正規職員に限る。）が3年以上の者	中(技術)	
E 教職経験者	① 本県の公立学校（岡山市立を除く。）の教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として、2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の勤務経験に限る。）がある者で、出願時に退職日（岡山県教育委員会が行った人事交流の所属先で退職した場合は本県の退職日）から10年を経過していない者	全	1次試験…免除 2次試験…特別面接のみ
	② 出願時に県外の国公立学校に教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として勤務し、出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の正規教員としての勤務経験に限る。）がある者	全	
F 「教師への道」研修修了者	令和7年度に岡山県教育委員会が実施した「教師への道」研修を修了した者。ただし、過去に採用試験を特別選考Fで受験した者を除く。	全	1次教職…免除
G 「CST養成プログラム」修了者	「理数系教員(コア・サイエンス・ティーチャー：CST)養成拠点構築プログラム」を修了した者（修了見込みを含む。）。ただし、過去に採用試験を特別選考Gで受験した者を除く。	小 中(理科)	1次試験…免除
H 「大学3年次等チャレンジ選考」合格者	令和8年度（令和7年実施）採用試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の合格者。ただし、「大学3年次等チャレンジ選考」の際と同一の校種・職種及び教科（科目）等での出願に限る。	全	1次試験…免除
I 大学等推薦者	次の(1)から(4)を全て満たし、大学等が推薦する者 (1) 岡山県公立学校（岡山市立学校を除く。）の教員として勤務することを第一志望とし、令和9年4月1日から勤務可能な者 (2) 岡山県が求める教員像にふさわしい資質と能力を有し、学業成績が優秀な者 (3) 出願時に大学等に在籍し、令和9年3月31日までに卒業（修了）見込みである者 (4) 推薦する校種・教科等の教諭普通免許状所有者又は令和9年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者 ※詳細は、令和8年2月に公表予定の「特別選考I [大学等推薦者を対象とした特別選考] 実施要項」を確認すること。	小 中(国語) 中(理科) 中(技術) 中(家庭) 中(英語) 高(工業) 特	1次試験…免除

4 特別選考試験（続き）

種別	特別選考出願要件	校種等	試験の免除等
J 外部試験（SPI3）	令和8年3月下旬までに「外部試験（SPI3）による特別選考に係る申請」を行った者 ※外部試験（SPI3）を受検し、一定の基準に達した者を特別選考Jの対象とする。詳細は、令和8年2月に公表予定の「特別選考J〔外部試験（SPI3）による特別選考〕実施要項」を確認すること。	小	1次試験…免除

5 加点に関する事項

第1次試験の教科専門試験等（100点満点）に次のとおり加点をする。

(1) 英語又は情報の資格による加点

種別	条件	加点	校種・職種等				
			小	中	高	特	養
英語の資格	各資格・検定において<表1>の基準を満たす者	10点	○	○ 英語	○ 英語		
情報の資格	独立行政法人情報処理推進機構が実施する右の情報処理技術者試験に、平成21年度以降に合格した者	ITパスポート	5点	○	○	○	○
		基本情報技術者	10点	○	○	○	○
		応用情報技術者	10点	○	○	○	○

※(1)の中で、複数の資格を有している場合も重複申請はできない。

(2) その他の資格による加点

種別	条件	加点	校種・職種等				
			小	中	高	特	養
その他の資格	視能訓練士、手話通訳士、理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士のいずれかの資格を有する者	10点				○	

6 選考に当たって考慮する事項

考慮する事項	校種・職種等				
	小	中	高	特	養
(1) 部活動・ボランティア活動・JICA（独立行政法人国際協力機構）が実施するJICAボランティア事業に参加する等の幅広い経験を有していること	○	○	○	○	○
(2) 学校図書館司書教諭の資格を所有していること	○	○	○	○	○
(3) 特別支援学校教諭普通免許状を所有していること	○	○	○		○
(4) 社会教育主事になり得る資格を所有していること	○	○	○	○	○
(5) 中学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）又は高等学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）を所有していること	○				
(6) いずれかの教科（英語・数学・理科を除く。）の中学校教諭普通免許状を所有していること	○				
(7) 各資格・検定において<表1>に示す基準のいずれかを満たしていること ※ 該当する場合は、必ず電子申請の「英語の資格」欄に入力すること	○		○ 数学 理科		
(8) 小学校教諭普通免許状を所有していること		○			
(9) 複数教科の中学校教諭普通免許状を所有していること		○			
(10) 高等学校教諭普通免許状（情報）を所有していること			○		
(11) 剣道4段以上の段位又は柔道3段以上の段位を所有していること ※ 該当する場合は、必ず電子申請の「特技・資格」欄に入力すること		○ 保健体育	○ 保健体育		
(12) いずれかの教科の高等学校教諭普通免許状を所有していること				○	
(13) 同一の民間企業、官公庁等（教職以外）で、正規職員として2年以上継続勤務しており、出願時も勤務していること	○	○		○	

※ 教諭普通免許状及び社会教育主事になり得る資格については、令和9年3月31日までに取得見込みのもの、学校図書館司書教諭の資格については、令和9年3月31日までに必要単位を取得の上、交付申請完了見込みのものを含む。

<表1>

対象	ケンブリッジ 英語検定	実用英語 技能検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEICBridge L&R/S&W	TOEIC L&R/S&W	
出願要件	特別選考A①	180以上	1級	1350以上	7.0以上	375以上	800	95以上	-	1845以上
加点	英語の資格による加点	160以上	準1級以上	1190以上	5.5以上	309以上	600以上	72以上	-	1560以上
選考に当たって 考慮する事項	小学校教諭等	140以上	2級以上	960以上	4.0以上	225以上	420以上	42以上	170以上	1150以上
	高等学校教諭等（数学・理科）	160以上	準1級以上	1190以上	5.5以上	309以上	600以上	72以上	-	1560以上

※ TOEIC L&R/S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで基準を満たすこと。また、公開テストによるスコアのみを対象とする。

※ 有効期限がある認定書等は出願の時点で有効であること。有効期限が過ぎたものは不可とする。

7 選考試験の日程・会場・内容

(1) 第1次試験 令和8年7月4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)

校種・職種	日時	7月4日(土)	7月5日(日)	7月11日(土)	7月12日(日)
	会場	9:40～12:40	岡山朝日高校 岡山大安寺中等教育学校 西大寺高校	岡山朝日高校 岡山大安寺中等教育学校 西大寺高校	岡山東商業高校 岡山県庁分庁舎
小学校教諭等 小学校教諭等(地域枠)	教科専門試験※1	教職教養 試験 (60点・40分) *マーク シート式	特別面接(口頭試問を含む)※2		
中学校教諭等 中学校教諭等(地域枠)					
高等学校教諭等					
特別支援学校教諭等					
養護教諭 養護教諭(地域枠)					
	特別支援教育に関する専門試験※1				
	養護に関する専門試験※1				

※1 (100点・60分)の記述式で実施する。

※2 特別選考A、B、C②、Dの受験者のみ、筆記試験を免除し、特別面接を行う。

なお、特別面接は、4、5、11、12日のいずれか指定する日に実施する。

(2) 第2次試験 令和8年8月17日(月)～23日(日)

校種・職種	月日	令和8年8月17日(月)～23日(日)
	会場	岡山工業高校、東岡山工業高校、岡山南高校 鳥城高校、岡山県生涯学習センター、岡山県庁分庁舎
小学校教諭等 小学校教諭等(地域枠)	グループワーク 個人面接 特別面接(特別選考E①・E②のみ。口頭試問を含む。) 実技(該当者のみ) 模擬授業・口頭試問 (養護教諭の区分の受験者には、模擬場面指導・口頭試問を実施する。) ○8月17日～23日の期間中で1～3日を指定する。	
中学校教諭等 中学校教諭等(地域枠)		
高等学校教諭等		
特別支援学校教諭等		
養護教諭 養護教諭(地域枠)		

8 スケジュール等

・実施要項の交付

岡山県教育庁教職員課、各教育事務所、各市教育委員会(岡山市を除く。)

令和8年4月14日(火)～令和8年5月12日(火)の8時30分から17時。(土・日・祝日を除く。)

※ 令和8年4月14日(火)から岡山県教育庁教職員課のホームページからも入手できる。

※ 郵送による交付を希望する場合は、送付先を明記し、270円分の切手を貼った封筒(240mm×332mmの角形2号)を同封し、岡山県教育庁教職員課に送付すること。なお、「教員採用試験実施要項希望」と朱書すること。

・出願期間 令和8年4月14日(火)～令和8年5月12日(火)17時(出願方法は、電子申請とする。)

・第1次試験の結果通知 令和8年8月6日(木)

・第2次試験の結果通知 令和8年10月7日(水)

9 秋選考(特別選考E②[県外現職教員])

特別選考E②について、小学校教諭等、中学校教諭等、高等学校教諭等、特別支援学校教諭等を対象とした選考試験を令和8年11月14日(土)、15日(日)にも実施する。

※ 中学校教諭等及び高等学校教諭等の対象教科(科目)は未定。

※ 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を受験した者(特別選考E②以外の選考を含む)は出願できない。

10 大学3年次等チャレンジ選考

大学3年生等が第1次試験の筆記試験を受験することができる。一定の基準に達した者は、令和10年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で筆記試験が免除される。

11 岡山県教員奨学金返還支援事業(エントリー受付中)

岡山県内の公立小学校(岡山市立小学校を除く。)で原則10年を超えて勤務する方を対象に、日本学生支援機構から貸与を受けた奨学金の返還の一部を支援する取組みを実施している。

【応募締切】令和8年5月12日(火)17時